

神奈川県アイスホッケー連盟 選挙公報 第2号

神奈川県アイスホッケー連盟
役員選任事務局

役員選任事務局 告示 2021年5月14日

神奈川県アイスホッケー連盟役員選任について立候補を締め切ったところ、次の方が立候補されました。(届出順)
会長指名(これから選考)と併せ20名の定数をを超えないので、**ブロック会議は招集しません。**
会長指名を含めたすべての理事候補者は代議員会で発表します。

神奈川県アイスホッケー連盟
役員選任事務局
事務局長 岡野 宏

	<p>氏名 イトウ ハジメ 伊藤 一</p> <p>現役職 副理事長 総務本部長 総務委員長</p>	<p>所属チーム 県連</p> <p>抱負 昨年来の新型コロナウイルス感染拡大が止まりません。施設の使用制限により大会も練習も大きな影響を受けています。チーム、選手・役員登録も大幅な減少となってしまいました。県連の役割は大会の開催を追求し、アイスホッケーを楽しめる機会を広く、多くするすることと考えます。コロナ下であっても感染を抑え込み、活動できる場を作っていきます。</p>
	<p>氏名 ミヤモト ジュンペイ 宮本 淳平</p> <p>現役職 神奈川県アイスホッケー連盟 副理事長(普及本部長) 日本アイスホッケー連盟評議員</p>	<p>所属チーム スーパーケッターズ</p> <p>抱負 前期から継続し、理事・各委員・現場コーチのご協力の下、普及委員として小中女子の大会運営、役員体制の確立と財政再建、各種全国大会開催に努力する所存です。</p>
	<p>氏名 ナカジマ トオル 中島 透</p> <p>現役職 レフェリー委員会副委員長</p>	<p>所属チーム レフェリー委員会</p> <p>抱負 2011年から神奈川登録でレフェリー活動を行ってききましたが、2019年度からは理事としてレフェリー委員会副委員長も務めさせて頂きました。全国大会、関東大会などでの経験も活かし、神奈川県のアイスホッケーのさらなる発展に寄与すべく、立候補させて頂きます。レフェリーの資質の向上、チームのルールへの理解の向上、けがのない安全且つフェアなプレーの実現に向けて、連盟・チームその他関係者一体となった活動を継続して進めていきたいと考えています。</p>
	<p>氏名 ニシムラ ミツオ 西村 三雄</p> <p>現役職 理事 日ア連生涯スポーツ化 委員会 関東ブロック長</p>	<p>所属チーム BREZZAヨコハマ</p> <p>抱負 オールドタイマーを『生涯スポーツ化委員会』に改名し、2期4年、関東ブロック長として全国大会3つのカテゴリー(OVER-50・60・70)に参加し、他県との【橋づくり】に力を入れてきました。少子・高齢化社会による少ない子供達の確保、結果を早く求められる 昨今 高齢者の舞台を整備する事により、子供・孫・近隣・地域へと広がる 近道だと思います。微力では有りますが選手として 親善・定期戦等の大会を提案し、他県との交流の機会を増やし【橋づくり】に力を入れ、神奈川県及び『生涯スポーツ化委員会』のお役に立てればと、立候補致しました。宜しくお願い致します。</p>
	<p>氏名 エモリ ハルカ 江守 永</p> <p>現役職 理事 医事委員会 委員長</p>	<p>所属チーム 上條会Mao's</p> <p>抱負 上條会Mao'sの江守永と申します。私は、2019年度より、神奈川県アイスホッケー連盟・医事委員会の委員長を拝命させて頂いております。医事委員会では、KOSE新横浜スケートセンターや横浜銀行アイスアリーナの医療物品の整備や、神奈川県内で行われる各カテゴリーの大会のメディカルサポートやコロナウィルス対策への助言などを行ってまいりました。今後も神奈川県でアイスホッケーをされる選手の方々が、怪我なく安全にプレイできるよう、引き続き取り組んで参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。</p>
	<p>氏名 ヨシダ ミドル 吉田 見登留</p> <p>現役職 理事 レフェリー副委員長 小中強化副委員長 審議委員会委員</p>	<p>所属チーム レフェリー委員会</p> <p>抱負 全国レベルのレフェリーの養成 小中学生の技術と精神面のレベルアップを目指す</p>
	<p>氏名 ササキ サトル 佐々木 暁</p> <p>現役職 理事 レフェリー委員会 委員長 懲戒委員会委員</p>	<p>所属チーム レフェリー委員会</p> <p>抱負 アイスホッケーという競技に出会って40年の月日になります。アイスホッケーというスポーツがまだ世間では特殊なスポーツと思われる様です。そのことについてひとりでも多くの人に認めてもらう事、普及することの役に立てればと思い立候補いたします。</p>

	<div>氏名</div> <div>カギワダ カズアキ 鍵和田 和明</div> <div>現役職</div> <div>理事 日ア連公認レフェリー</div>	<div>所属チーム</div> <div>常盤台ユベントス</div> <div>抱負</div> <div>横浜国立大学アイスホッケー部でプレーをはじめて40年余り、ずっと神奈川県でプレーしています。大学卒業後公認レフェリーとなり現在まで神奈川県内の大会はじめ関東から全国大会までレフェリーをしてきました。また、神奈川県連の活動にも長くかわり、のべ25年余県連理事を担わせていただいています。現在オールドタイマー担当理事として、アイスホッケーが生涯スポーツとなるべく奮闘しています。引き続き県連の発展につけていきたいと思います。</div>
	<div>氏名</div> <div>ウチダ タカノリ 内田 貴典</div> <div>現役職</div> <div>神奈川県連 理事 競技委員会委員長 神奈川RED BULLETS監督</div>	<div>所属チーム</div> <div>神奈川RED BULLETS</div> <div>抱負</div> <div>任期中、微力ながら競技委員長を務め、神奈川選手権、国体神奈川県予選会、国体関東ブロック予選をコロナ対策を実施し、運営してまいりました。安全対策として、日本スポーツ協会(JSPO)のスポーツ事業継続支援申請を行い、獲得した補助金にて頭部固定装置付きの救急担架(スパインボード)を新横浜スケートセンターと浜銀アリーナに配備致しました。競技委員会では、地道な作業を中心に務めてまいりました。地道な作業に加え、届きにくい競技者の声を大会や連盟の運営側に実効ある形で届けることも重要だと実感しております。今後も地道な作業を中心に、競技者がストレスなく、競技に集中できる環境を構築できますよう、努めてまいります。</div>
	<div>氏名</div> <div>カネコ セイジ 金子 精司</div> <div>現役職</div> <div>理事長</div>	<div>所属チーム</div> <div>県連</div> <div>抱負</div> <div>自分の出来ることを責任感を持って実行して行く予定です。よろしくお願いいたします。</div>
	<div>氏名</div> <div>ハセガワ ノリヒコ 長谷川 宜彦</div> <div>現役職</div> <div>理事/競技・強化本部長 会計委員長 広報委員長 国体成年監督</div>	<div>所属チーム</div> <div>ハセガワウィッチーズ</div> <div>抱負</div> <div>自分の38年間のアイスホッケー人生を育ててくれた神奈川県に少しでも恩返しをし、これから羽ばたいていくジュニア世代の為に少しでも良い環境が作れるように頑張りたいと思います。また、国体成年監督として、全国に神奈川県の実力をアピールできるように頑張りたいと思います。</div>
	<div>氏名</div> <div>イシヤマ タカオ 石山 卓男</div> <div>現役職</div> <div>大学強化委員長 競技委員会委員 広報委員会副委員長</div>	<div>所属チーム</div> <div>YOKOHAMA BAY JAZZ</div> <div>抱負</div> <div>これまでの役割を継続し、県内事業やオフィシャル業務に貢献したいです。</div>
	<div>氏名</div> <div>テンメイ タロウ 天明 太郎</div> <div>現役職</div> <div>強化委員会委員 普及委員会委員</div>	<div>所属チーム</div> <div>チーム ハセガワ A</div> <div>抱負</div> <div>先期はコロナウイルスの影響でかなりの大会や練習が中止となりました。今期以降も先の見えないコロナ禍での活動となりますが、神奈川県の実力をアピールするために精進していく所存です。引き続きよろしくお願い致します。</div>
	<div>氏名</div> <div>ハタナカ カズユキ 畑中 和幸</div> <div>現役職</div> <div>レフェリー委員会委員 普及委員会委員</div>	<div>所属チーム</div> <div>スーパーケッターズ</div> <div>抱負</div> <div>先期に引き続き、レフェリー団の一員として大会/試合が円滑に進むように努力するとともに、県連の各活動に微力ながら協力させていただきたいと思います。</div>
	<div>氏名</div> <div>ミズハラ ケンジ 水原 健司</div> <div>現役職</div> <div>理事 普及委員会 委員長 女子強化 委員長</div>	<div>所属チーム</div> <div>チームハセガワZ</div> <div>抱負</div> <div>コロナ禍で女子の大会がすべて中止になってしまったなか、今後も女子ホッケーの選手の確保・維持と、関東選抜の女子小学生・中高生チームの練習量の確保と質の向上に励み、女子選手も永くホッケーを続けられる環境づくりを目指していきたいです。</div>